

Nurse 2023 Recruit Guide

◆ 病院概要 ◆

病床数

5病棟 189床(脳卒中ケアユニット6床・回復期リハビリテーション病棟44床・地域包括ケア病棟31床・一般病棟108床)

診療科目

内科・整形外科・脳神経外科・外科・形成外科・麻酔科・ペインクリニック内科・リハビリテーション科
循環器内科・放射線科・泌尿器科

施設指定・認定施設

日本脳神経外科学会専門医訓練施設・日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター・日本整形外科学会専門医研修施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院・日本ペインクリニック学会専門医指定研修施設・日本形成外科学会教育関連施設
日本循環器学会循環器専門医研修関連施設・日本外科学会外科専門医制度関連施設・大阪府指定肝炎協力医療機関
身体障害者福祉法指定医療機関

◆ MAP ◆



自動車でご来院の方

- 阪神高速12号守口線守口ICから約10分
- 第二京阪道路寝屋川南ICから約5分(大阪・近畿道方面→上山病院)
- 第二京阪道路寝屋川北ICから約5分(京都方面→上山病院)

公共交通機関でご来院の場合

最寄駅は、京阪電車寝屋川市駅です。寝屋川市駅には特急以外の全ての便が停車します。
JR学研都市線(片町線)星田駅から京阪バスを利用して越えいただけます。快速等全ての便が停車します。

社会医療法人 山弘会 **上山病院**

〒572-0848 大阪府寝屋川市秦町15番3号

TEL:072-825-2345 FAX:072-825-3988

<https://www.ueyamabyouin.com/>



WEBはコチラ



みつけよう
やりたい看護が
“ココ”にある



社会医療法人 山弘会

上山病院 看護師募集案内

Characteristic

上山病院看護部の 5つの特徴

01 新人のペースに合わせた新人看護師教育

一人ひとりに寄り添い、看護技術の習得、精神面のサポートが充実しています。プリセプターだけではなく部署全体、看護部全体で新人看護師を見守る環境があります。

02 充実した研修制度・教育制度

院内・院外研修に関する費用は病院が負担します。院内研修は、業務時間内に開催しているので仕事をしながらスキルアップが可能になります。

みつけよう
やりたい看護が
“ココ”にある

03 資格支援制度・奨学金制度

認定資格取得についても研修費用は病院がサポート。給与保証もあり、安心してキャリアアップが可能になります。

04 地域完結型医療連携の推進

緊急入院から急性期、回復期、さらには在宅医療まで当院で担い、地域のクリニックや診療所、大学病院とも連携して切れ目のない医療を提供しています。

05 ライフワークバランスの充実

育児休業復帰率100%!!新人看護師から中堅看護師まで幅広い年齢層の職場で、スタッフ同士がフォローしあえる環境です。

上山病院 理念

敬愛・慈愛の精神で、全人的医療を希求する

上山病院 基本方針

- 医療の質的向上に努め、信頼される病院を目指します。
- 患者様の権利と安全を確保し、対話のある医療を展開します。
- 24時間の救急医療を提供し、地域の中核病院として地域医療連携を深め、地域社会に貢献します。
- 良質な医療を平等に提供し、地域の健康と安心に貢献します。
- 職員を守り、働きがいのある病院創りを共に歩みます。

看護部 理念

私たちは、地域に愛され信頼と満足が得られる、質の高い看護の提供に努めます。

看護部 基本方針

- 患者さんの立場を尊重し思いやりのある心温かい看護を提供します。
- 患者さんのニーズを大切にし、根拠に基づく安全で質の高い看護を提供します。
- 上山病院の医療チームの一員として看護独自の役割が果たせるよう自己の能力向上、人間的成長に努めます。
- 全職員と信頼関係を保ち、健全な病院経営に参画します。

勤務体制 2交代制

- 日勤…………… 8:45～17:00
 - 夜勤…………… 16:45～ 9:00
- ※看護単位によって採用している勤務時間が異なります。

休日・休暇

- 週休…………… 週休2日制
年間休日111日(夏季休暇3日含む)
- 年次有給休暇…… 法定通り

看護方式

- チームナーシング・一部受け持ち制

みつけよう
やりたい看護が
“ココ”にある

看護部からのメッセージ

看護部長 福島 美幸

看護で人を幸せにする、
そして自らも幸せになる。

上山病院看護部は、患者さまに安心・安全な看護の提供と心に寄り添った看護の実践をしています。看護師一人ひとりを尊重し、各個人のワークライフバランスの充実を目指し看護師がいきいきと働けるような働きやすい職場環境への働き方改革推進をしています。365日24時間の託児所も併設しており、子育て世代の看護師も安心して働ける環境が整っています。そのため幅広い世代の看護師が活躍しています。なりたい看護師像に近づけるように新人看護師研修プログラム、ラダー教育を導入し、精神的サポート支援体制をとりながら継続教育を行うことで、臨床実践能力とコミュニケーション能力の向上に努めています。先輩看護師や認定看護師のアドバイスを受けたり、感染制御室の設置により専門性を高めています。自らキャリアデザインを描き、キャリアアップできるように、奨学金制度と認定看護師教育など研修補助金制度などのバックアップ体制もあります。自分のやりたい看護がきっとここで見つかると思います。



Education System — 教育方針 —

- 01 専門職としての意識をもち、患者の理解と患者・家族との良好な人間関係を構築できる人材を育成する。
- 02 職員ひとり一人の能力向上を支援する機会を提供し、サポートを行う。

クリニカルラダー制度

看護師の臨床実践に必要な能力（看護実践能力・組織的役割遂行能力・自己教育・研究能力）が段階的に身に付けていけるようにクリニカルラダー制度を取り入れています。



新人

プリセプター・先輩看護師に
指導を受けながら看護が実践できる

■ 新人教育プログラムに沿う
多施設合同研修

部署全体・看護部全体・病院全体で新人看護師の成長をサポートしています。

業務ではなく看護をモットーに当院では1年かけて新人看護師が成長し看護師として働ける環境を提供しています。看護技術に不安があっても集合研修で技術の振り返りを行いながら、現場で実践できるので安心です。看護部だけではなくリハビリテーション科など多職種合同で集合研修を行うので、同期とのつながりを大切に、現場での多職種連携がスムーズに行えます。



新人看護職員教育研修目標

- ① リアリティショックの予防と緩和を図り、現場に適応できる。
- ② 基本的知識・技術を理解し安全で確実な看護実践ができる。
- ③ 看護師としての態度を身に着ける。



▼ 新人看護職員教育年間計画 ▼



Message —先輩からのメッセージ—

◆ 新人看護師

2022年入職 岩田 将弘

手術室では他病棟と違いスタッフが少なく、ほとんど毎日同じスタッフと仕事をしています。そのためプリセプターだけではなく、スタッフ全員が新人の私に助言や振り返りなど気づいたことを伝えてくださり、とても恵まれた環境で学ぶことができます。入職後、手術室に勤務と聞いた時は、学生時代に学んできた看護、思い描いていた看護部とは違うと感じていました。ですが、今では様々な器械の名前や使い方、手術の流れを覚え、手術中医師から指示を受ける前に器械を渡すことも少しずつできるようになり、やりがいのある部署だと感じるようになってきました。患者と関わる時間は病棟に比べると少ないですが、その少ない時間でどう関わるかを考えたり、患者が安心して手術を受けることができるように日々努力していきます。

手術室勤務だからこそ学べる
幅広い知識・スキル



急性期病棟フルタイム勤務と
子育ての両立

◆ 子育て世代の看護師

2019年入職 福井 美優

育休復帰前は1年間のブランクがあることや、子育てしながらフルタイムで働くことに漠然とした大きな不安がありましたが、復帰後は師長さんを含め周りのスタッフの方々の配慮やたくさんのサポートを受けながら、楽しく働くことができます。また、突然の休みや休暇なども柔軟に対応してくださるので、とても働きやすい環境だと感じています。先輩や子育て世代の看護師もいらっしゃるので仕事のことだけではなく子育ての不安や悩みも相談させていただくこともあります。託児所も利用していますが、日々のお散歩や季節のイベントなど様々なことを体験させていただき、毎日笑顔で楽しんでいるようです。今後はメリハリをつけながら仕事と子育てを両立できるように頑張ります。



院内保育園「あさがお園」 365日 24時間保育

病院に隣接する場所に保育園を完備しています。産休明け・育休明けの職員を対象に、0歳から小学校6年生のお子さまを365日24時間体制でお預かりしています。日勤、夜勤問わず勤務している時間はいつでも保育士さんが面倒をみてくれます。当院には子育て中の看護師が多く勤務しているので、お互いに助け合いながら安心して勤務していただけます。



◆ 社会人キャリアのある看護師

2020年入職 迫 仁美

私は社会人を経験したあと看護師の資格を取得し上山病院に入職しました。当初は、前職とは違う環境で不安や戸惑いもありましたが、同期や先輩方のおかげで安心して仕事に慣れることができました。整形外科病棟では、主に術後の管理や患者のADL拡大に向けて看護を行っていましたが、呼吸器管理などの専門的知識を習得したいと思い、現在は脳外科に所属しています。脳外科病棟では、意識障害によりニーズを伝えることのできない患者が自分の看護ケアひとつで感情やその日の活動性が変わる喜びを感じました。今後は、専門的知識はもちろん、入院生活の中で感じている不安など患者の思いに寄り添い、リハビリとの連携のもと患者の自主性を取り戻し、少しでも快適な療養生活になるような看護を提供できるよう日々学習していきます。

患者の思いに寄り添い、
快適な療養生活を提供したい



◆ 認定看護師

2012年入職 中川 真美

私が、認定看護師を目指したきっかけは、手術を要する怪我の為、自身が救急車で搬送された経験をしたことでした。普段は、救急車を受け入れる側ですが、救急車で搬送されてこられる患者さんは、痛みや苦痛、不安や恐怖を感じていることに気づかされ、生命の維持、救急処置が優先される現場でも患者さんの不安や恐怖を取り除く看護がしたいと強く感じました。そのためには、患者さんの重症度・緊急度をアセスメントし患者さんのことをもっと深く理解できればなりません。しかし、今の自分の知識や技術だけでは不十分と感じ、認定看護師になることを決意しました。資格取得後は、「今までの自分は何だったんだろう」と感じるほど、世界観が変わり、視野が広がりました。そんな自らの経験を後輩たちにも伝えていき、みんなが成長できる職場へと導いていきたいと考えています。

救急現場だからこそ、
必要な看護がしたい



その他多くの看護師たちの思いが
詰まった動画はコチラから！

右記二次元コードからスマートフォンでアクセス！



感染制御室・インфекションコントロールチーム (ICT)

感染制御室は、2021年4月に新型コロナウイルス感染症対策の為、設置された新しい部署になります。看護部における感染対策活動を推進するため、リンクナースと共に院内感染防止活動に取り組んでいます。感染症発生時は、早期の対応・終息できるよう、時には他職種との連携を行い、感染対策の実践指導を行っています。患者さんをはじめ、職員を感染から守るため、より良い感染対策について検討しています。小さな疑問でも、気になることがあれば何でもお気軽にご相談ください。



上山病院では安心して働ける環境を目指しています。